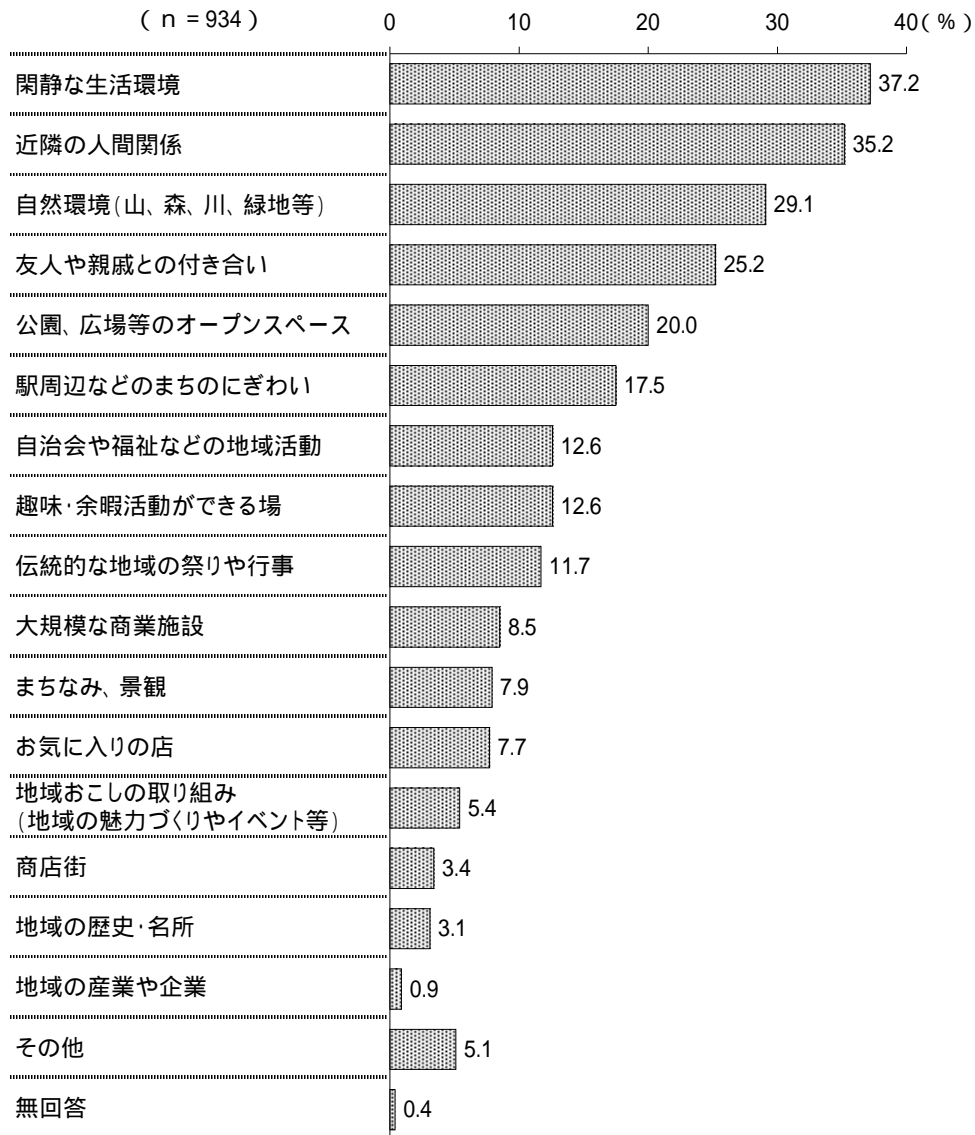


(2-1) 居住している区に愛着や親しみを感じるどころ

《問1(2)で、「感じている」または「やや感じている」とお答えの方へ》

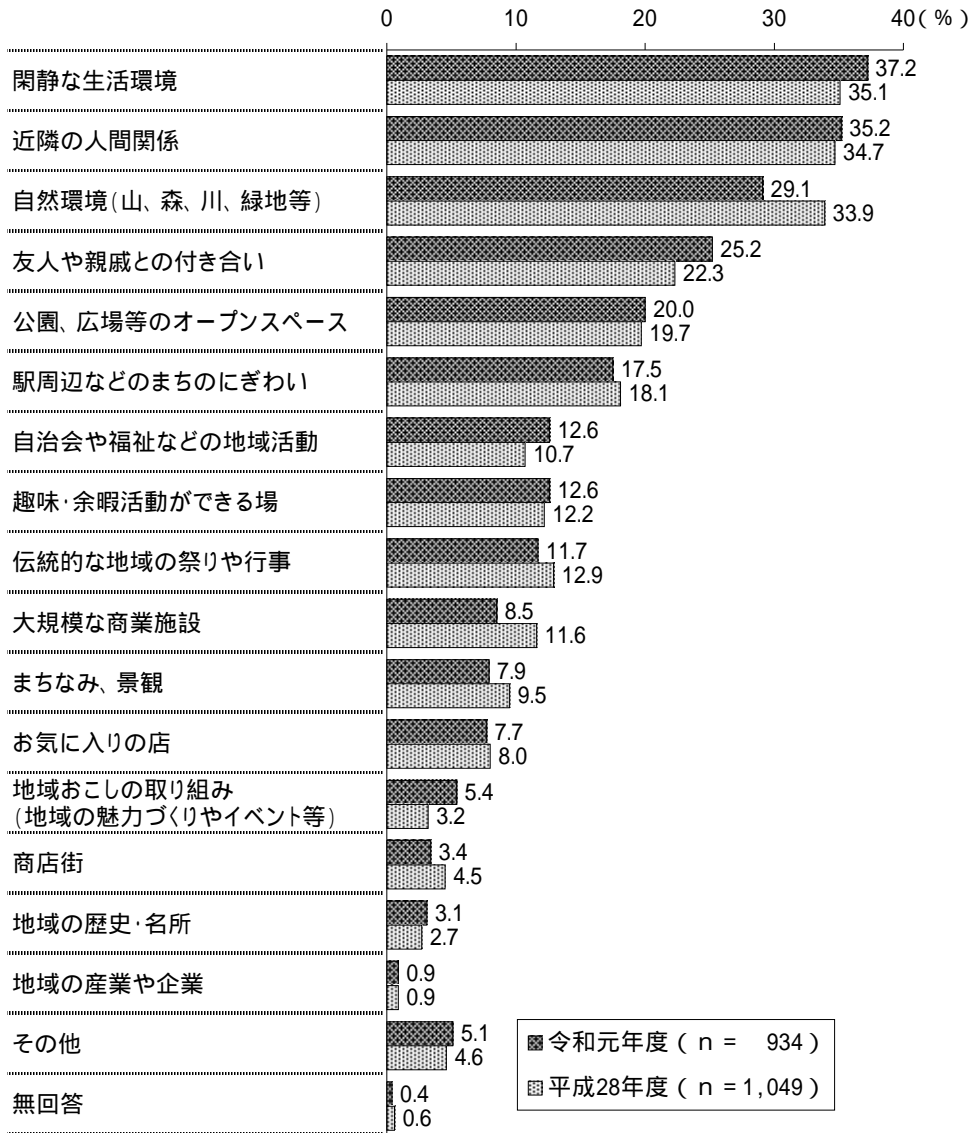
問1-2 あなたは、どのようなところに愛着や親しみを感じますか。(は3つまで)



お住まいの区に対して愛着や親しみを「感じている」または「やや感じている」と答えた方に、どのようなところに愛着や親しみを感じるかたずねたところ、「閑静な生活環境」(37.2%)が4割近くで最も高く、次いで、「近隣の人間関係」(35.2%)、「自然環境(山、森、川、緑地等)」(29.1%)、「友人や親戚との付き合い」(25.2%)、「公園、広場等のオープンスペース」(20.0%)と続いている。

< 経年比較 >

過去の調査結果と比較すると、「友人や親戚との付き合い」は平成28年度より2.9ポイント増加している。一方、「自然環境（山、森、川、緑地等）」は平成28年度より4.8ポイント、「大規模な商業施設」は平成28年度より3.1ポイント、それぞれ減少している。



<性別・性/年齢別・区別結果> (上位10項目)

性別で見ると、「友人や親戚との付き合い」で14.0ポイント、「近隣の人間関係」で6.9ポイント、それぞれ女性が男性より高くなっている。一方、「自然環境(山、森、川、緑地等)」は男性が女性より8.4ポイント高くなっている。

性/年齢別で見ると、「閑静な生活環境」は男性40~49歳で5割と高くなっている。「近隣の人間関係」は男性70歳以上で約5割と高くなっている。「友人や親戚との付き合い」は男性30歳未満で5割と高くなっている。

区別で見ると、「自然環境(山、森、川、緑地等)」は緑区で5割を超えて高くなっている。「駅周辺などのまちなぎわい」は南区で3割近くと高くなっている。

